少女のおつゆを
吹かせるシャワー
ふぁんとむコレクション1
ふぁんとむ

さあ
いらっしゃい

あん
ガバッ

すっ
はぁ
はぁ
はぁ
もぉ
そんなに
あわてないの

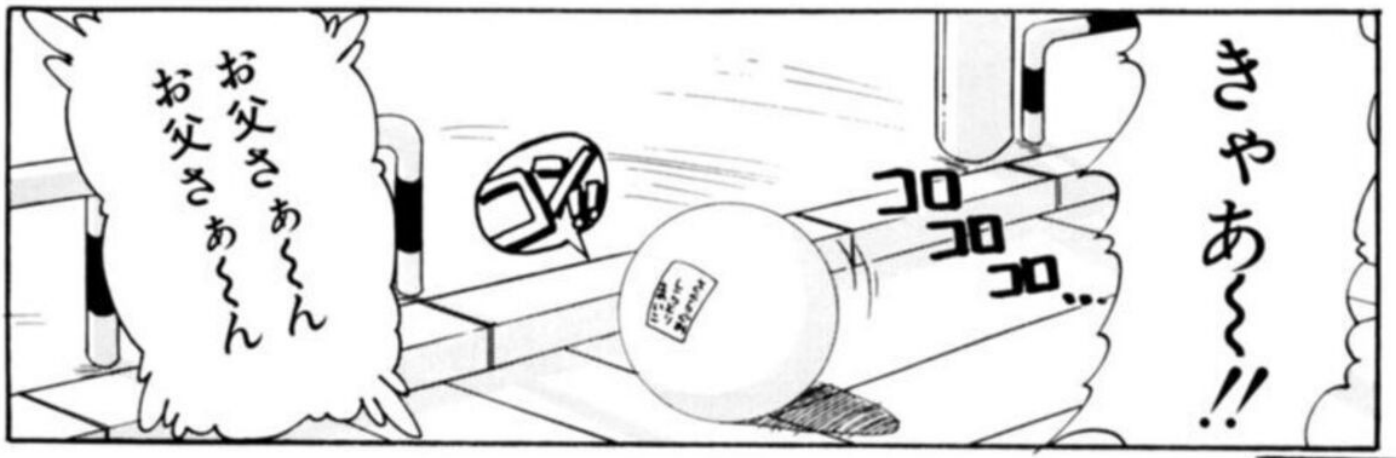
ちゅ…。
うぶ♡
初めて
なのね

うふっ
じっとしててね
しゅぷ
はうん

ずにゅ
ぐにゅぐにゅ
あぁ
そんなに動いちゃダメ～!!
ぽたぽた

メビウスリング

きゃは
お父さ〜ん
こっちこっち〜
ほら
舞子
そんなに走っちゃ
危ないよ
あっ
コロ
コロ…
ははは
しっかり持って
なくちゃダメ
じゃないか
そこで待ってなさい
お父さんが取って来て
あげるから
プープー
んっ!?


きゃあ〜!!
コロコロコロ…
コン
お父さぁ〜ん
お父さぁ〜ん

それから
私の生活は
大きく変わり
ました
えっ?
あぁん
だめよ
ばか〜
そうそう
舞子が帰ってくる時間よ
舞子に
見付かるじゃ
ないの

ほら
舞子ちゃん
わしが可愛がって
あげるよ
やっ
おじさまっ
おっ

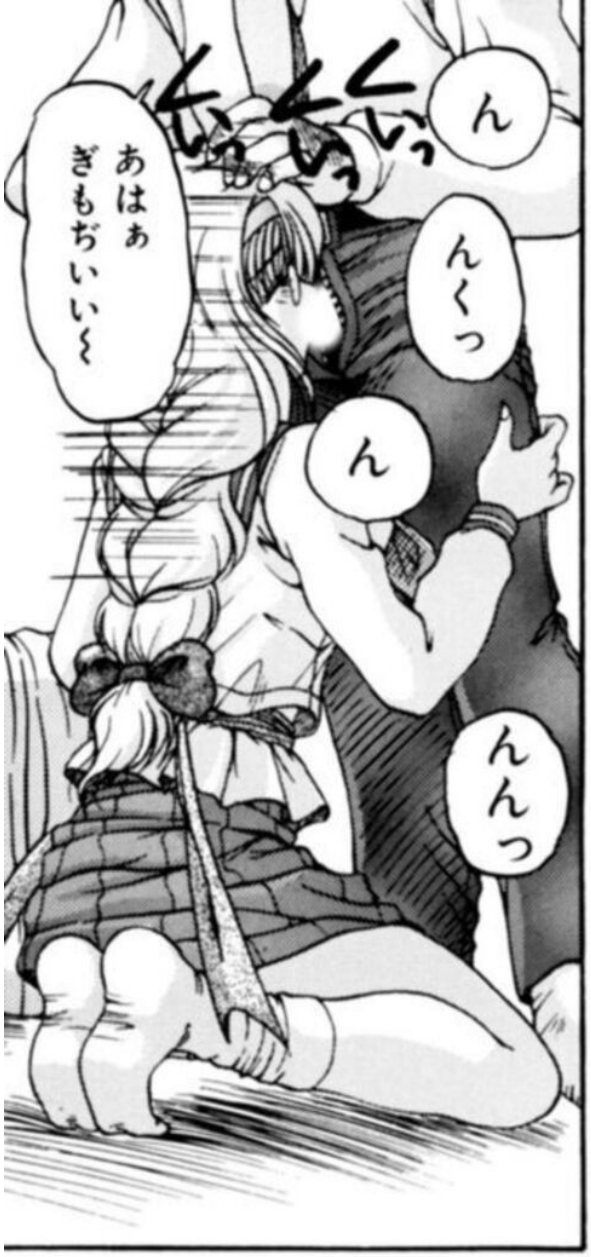
やぁ〜〜〜
ビリ…

はんっ
はあ
はあ
…お母さん
へなっ…
いいじゃ
ね〜か
あぁん
見られてる方が
いいんだろ
ああっ
いい…
いいわぁ〜

くいっ
えっ？
へへっ
お姉ちゃんって
きれいだね
!?
お姉ちゃん
困った事が
あったら僕に
言ってね
助けて
あげるから
トン
な、…
……
ありがと
とっても
うれしいわ
くすっ

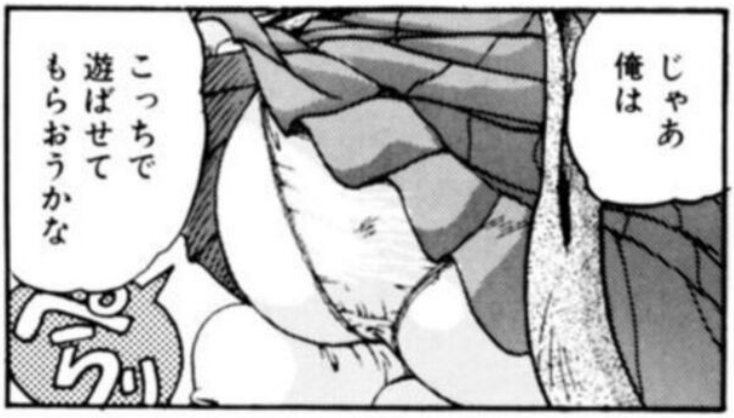
私のステキな騎士さん
ととと
じゃあまたね
タタタ
あっボク
うふ♡
どこの子かしら
おいあの子なんかどうだ
ひひひひ
いいね〜いいね〜
今日のデザートはすごくおいしそうだな〜
よしっ決まり!!
!?
お姉ちゃんきれ〜だね
ひひひひ
きゃっ

503
502
どさっ
きゃっ
にひひひ
いっちば〜〜〜ん！
また
お前から
かよ
おまえ
相変わらず
アソコ洗って
ね〜だろ
ここまで
匂ってくるぜ
いや…
助けて…
いひひ
びくびく…
やだね


ん
んくっ
ん
んんっ
あはぁ
ぎもぢいい〜

えへへへ
じゃあ彼女に
きれいにして
もらお〜っと
いやぁ〜〜〜

んぶっ


じゃあ
俺は
こっちで
遊ばせて
もらおうかな

しゅる
はあん

んっ？
こいつすげえ
濡らしてるぜ
怖くて漏らし
ちゃったんじゃ
ねえのか

ちげ〜よ
ほら

うひょ
んむっ
けほっ
けほ
けほ
ああ…
もうやだ
よぉ〜
へへへ
きれーに
なったぞ
汚ね〜な
こっち来る
なよ
オラ！
逃げてんじゃ
ね〜よ!!
ひいっ
ひっ
はあ
おいおい
こいつ相当に
好き者だぜ
はあ
自分から
腰振って
来たぜ
やだぁ
私 勝手に
身体が反応
しちゃってる
はあ
はぁ

おい
あんまり
腰動かし
すぎてその子
壊すんじゃ
ねえぞ
はう
はう
はあ
ぷーにゅ
じゅぷ
にゅぷ
ぴゅ

うひょっ
気持ちいい
こいつ
最高だぜ
へへっ
俺やばそう
ハヤ
ハヤ
パンパン

いやっ
今日は…だめよ
中はだめよ〜
がばっ

オラッ
どこ行くんだよ
ひいっ

ぎゅっ
ぎゅっ
ぎゅっ
いひっ
ひ
ひ
はうっ

あ
は
は
す…
すご…い
あは
ぷるんぷるん
はあ
はあ
いい…すごい
すごくいいのぉ
おらっ
おらっ
おら〜っ
ずにっ
ずにっ
びゅ

ああああああ
ずっ
どぴっ
びゅる
どぴっ
どぴっ
はあ
はあ
はあ
はあ
はあ
ひくひく
ふう キモチよかった〜♥
ぺたん
お嬢さん
……
はあ はあ
えっ!?
まだ俺が残ってるんだ
余韻に浸ってる暇は——

ねえんだよ!!
ずぬぷっ
ああっ
ニュッ
ひっ
いっ
いや
ハア
ハア
ハア
そっちは違う
いいんだよこっちで!!
ぎっ
ぎっ
ああだ…だめ
そっちの穴はこいつにやるんだよ
ぴしゃ
うへぇ
今度は本当に漏らしやがった
じゅぷ
じゅぷ
じゅぷ
い
ひい
ひ
しかもさっきの精液まで出てきやがったぜ
うぐっ

さあ後ろも
たくさん
受け取れよ!!
どぷ
どぷっ
ぴゅ
ぶるるる…
はあああぁぁ
ぬっ
どくっ
どくんっ
どくんっ
ひくひくひく
びゅっ

へへへ
しゅっ
しゅっ
んぐっ
んぐっ
おら
おら
たら…

もっと
楽しませろよ
ははは
こいつ
デキちゃっても
知らね〜ぞ

構わね〜よ
やっちまえよ
にゅぷ
にゅぷ
ポタ
ポタ
ひぇ〜
ゴポゴポ
いってるぜ〜

パシャ
たくさん撮ったよ
ヂ〜
これでよし
はい
プレゼント
ぴらっ
今日の事
他人に言ったら
みんなにこの写真
見せちゃうからね
おい
こいつスゲエ
金持ってるぜ
ガヤ
ゴソ
もしかしてこいつ
身体売ってるんじゃ
ねえのか
こんなに
金持ってて
しかも異常に
反応良かったし
な
まぁいいや
さあ
この金 遣いに
行こうぜ!
おう
ゴソゴソ
お嬢さん
俺達が帰ってくる
前に逃げないと
またやっちゃうよ
にひひひ
バタン

あっ
ぼく…
ヤキャ
すっ
くすっ♥
…分かったでしょ
私なんか
きれいじゃ
ないのよ
もう…
きたなくて
真っ黒に
汚れきって
いるのよ
ぶるぶる…
……
戻りたい
ポタ
ポタ
まだお父さんが
生きていた
あの頃に…

えっ!?
はい
これ
こ…
これって
さくらづみ
しらとり
まいこ
どうして…

ははははしっかり持ってなくちゃダメじゃないか
お父さん！
そこで待ってなさいお父さんが取って来てあげるよ
てくてく
お……お……
お父さんボールはここよ
取りに行っちゃダメ――ッ!!
えっ!?

ドドドドド

そ〜っと

ひょい
!?

舞子
いつの間にボール
取ったんだい
…お
お父さん
ぐいっ

良かった〜
良かった
よ〜
おいおい
舞子いきなり
どうしたんだい

なぜか
とっても
怖かったの
しくしく…
おやっ

スペシャル・サンクス　HIDEKIくん、かやき☆みくさん　ありがとございます～

アルバイト

マクロナルト
ハンバーガー
7:30AM-21:00PM
ドキ
ドキ
い…
いらっしゃい
ませ〜…
あせ
あせ
ドキ
ドキ
カー
ん〜
はるなちゃん
そんな小さな
声じゃ お客さんに
聞こえないでしょ
あはい
すみません
もじ
もじ
きゅっ

へ〜
こんなトコに
マック
あったんだ〜

いや
この店
マグロナルト
って言う
みたいだぜ

いらっしゃい…
ま…せ…

ボソ
ボソ

ビクッ

キー!!

んも〜〜〜
こっち向いて
言っても
しょ〜がない
でしょ〜が!!

え〜と
チーズバーガーと
マックシェイクの
マンゴー味ってヤツ
ください

コナ
ガー
バーガー
バーガー
ナルトバーガー
ガサンマバーガー
ーズバーガー
ダブルチーズバーガー
ケマグロバーガー
210
230
320
380

あた
ふた

え…あ…あ

お持ち帰り
で…すか?…
そ…それとも…

うーん

あっ
ここで食べて
いきます

分かりました

よ〜し
元気よく
言うわよ

フィレオフィッシュ
バーガー3つと
ポテトと
えーと
カレー味シェイク
お願いしま〜す

ガクッ

おい おい
おい〜!!

だれかフィレオフィッシュ
3つもたのんだよ

カレー味
シェイクなんて
うちには無いざます

キー!!

七福の声

ふぅ〜
だめだ〜
失敗ばかり
だよ〜
ぽん
元気だして
新入りさん
!?
こんにちは
私は雪那聖(19)
短大生
もう一年近く
ここで働いて
いるから分から
ない事があったら
何でも聞いてね
火に気をつけて!!
は…はい
私は藍川はるな(16)
です
よろしく
お願いします
こちらこそ
でも
聖センパイ
すごい格好
…ですね
うふっ
この店って
こういうのが
ウリだからね
プルン
お陰で
時給けっこう
イイし♡

うわ～
女の私でも
ドキドキしちゃう
えっちな
格好～～～
あ～!!
はるなちゃん
シェイクこぼして
いるわよ!!
ドポドポ
きゃっ
あわわ…
て…店長
スミマセン!
ぽんっ
うぎ～っ!
ムキー!
ムキムキ
ウキキ――!!
ムキョー!!
はるなちゃん
今度ミスしたら
クビだって
ガーン
ええっ
そんな～
それにしても
聖センパイ
店長の言ってる事
よく分かりますね
あはは
あのサル店長
頭に血が上ると
サル語になる
からね
サル語:
私には
さっぱりです
う～ん
私も時々人間と
話してる気が
しなくなる時が
あるわよ
ウキキ～!!
スミマセン

更衣室
女の子専用
のぞいちゃダ
スルッ
まっ
お客が少ない
方が私達は
楽だからいい
じゃない
えへっ
それも
そうですね
はい
これ
私の予備の
制服だけど
今日はこれで
我慢してね
あっ
ありがとう
ございますぅ
あの…
このお店って
お客さん少ない
ですよね
ええ
そうね
ここに
来る人って
(その1)
私達の制服
目当てか
うふ〜ん
いらっしゃい
うひょ〜♡
お…お姉さん
メニューで一番
高いモノを
ください
(その2)
この店の変わった
メニューのファン
か
マック
ニぼう
マック
エッグ
(生たまご)
マック
納豆
シェーク
(その3)
マックと
間違って
入って来るかの
どれかだから
ここって
マックだよな?
きゃっ
このドナルド
怖い〜〜
ここはマックですよ〜

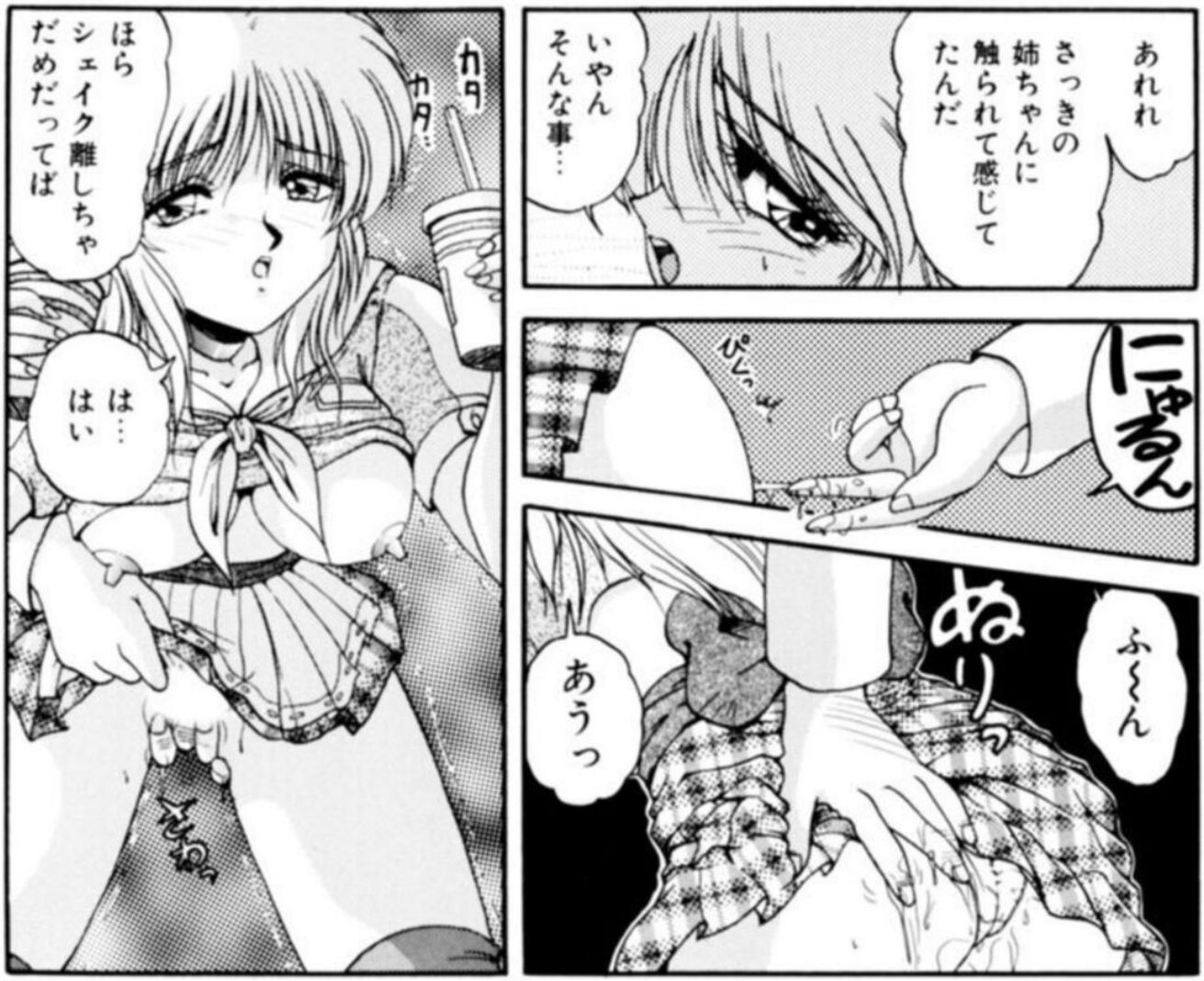
いやぁ〜ん
こんな短いスカートじゃ見えちゃうよ〜
ぷるん
なんかセーラー服みたいですね
うふっ
かわいい♥
あっセンパイ
ねえはるなちゃんあなた付き合っている人とかいるの？
えっ
ぎゅっ
あぁ…
い…一応あん…います
ぴくっ
あんっ
さあお店のちにいきましょ

んも～
妬けちゃう
わね～
はるなちゃん
みたいな
カワイイ子を
彼女に出来る
なんて
はむっ
ひ…
聖せんぱい
だめぇ
男なんかより
女同士の方が
ずっとイイって
事を教えて
ア・ゲ・ル♡
トン
やっ
だめですってば
あふぅ
いやぁ～…
て…店長に
見付かっちゃい
ます
んがっ
んがっ
ムニャムニャ
ほら…もっと
大きな声で…
ほらほら
そんなに声
出したら気付かれ
ちゃうわよ
あっ
たっ
すごい
センパイの指…
…じょうず
くりっ
はあ
はあ
ダメッ
はあ
ああ
はうぅ
ス

すいません
マッグ特製
青じるシェイク
ください!!
んっ!?
えっ
あっ
破山さん
ちょっと
姉ちゃん
俺のはるなに
手ぇ出さないで
欲しいなぁ~
誰よ
あなた?
俺は
はるなの
カレシだよ
ああ…
こう見えても
某有名大学
一年生なんだぜ
おどおど
ふ~ん
なんだよ

凶星
某有名大学ってのは
ウソねどこかの
三流でしょ
バイトも
進学塾の
事務ってトコ
ね
ゲッ
どーして
はるなちゃん
こういう
口先だけの男は
やめておいた
方がいいわよ
おいおい
誰が口先だけの
男だって
はい
これ
何だよ
コレ!!
何って
あなたが注文
した青じる
シェイクよ
しかも今
サービス期間中で
もう一本サービス
なの
口先だけの男じゃ
ないんで
しょ〜
飲んでね♡
げっ!!
本当にこんな
飲み物あったの
かあ!!
ジョークだったのに
ち〜しょ〜
ぎえ〜〜!!
ふんっ
青じるシェーク!
今なら1本
無料サービス
BIG

ふ〜ん
それであと一回
ミスしたら
クビなんだ
そうなんです
気を付けないと
ねえ
はるなちゃん
俺のコト
好き？
えっ
そんな
いきなり
なんですか
好きなら
コレ持ってて
あ
はい
これなら
ムリして
飲まなくても
いいですよ
よいしょっ
ほら
シェイクしっかり
持っててよ
きゃん
いやっ
破山さん
ちょっと
ねえ
なんでバイト
始めたの
ああ…
それは
……
もみっ
破山さんの
誕生日…もう
すぐだから
あんっ
ちゅる
ふ〜ん
やさしいねぇ

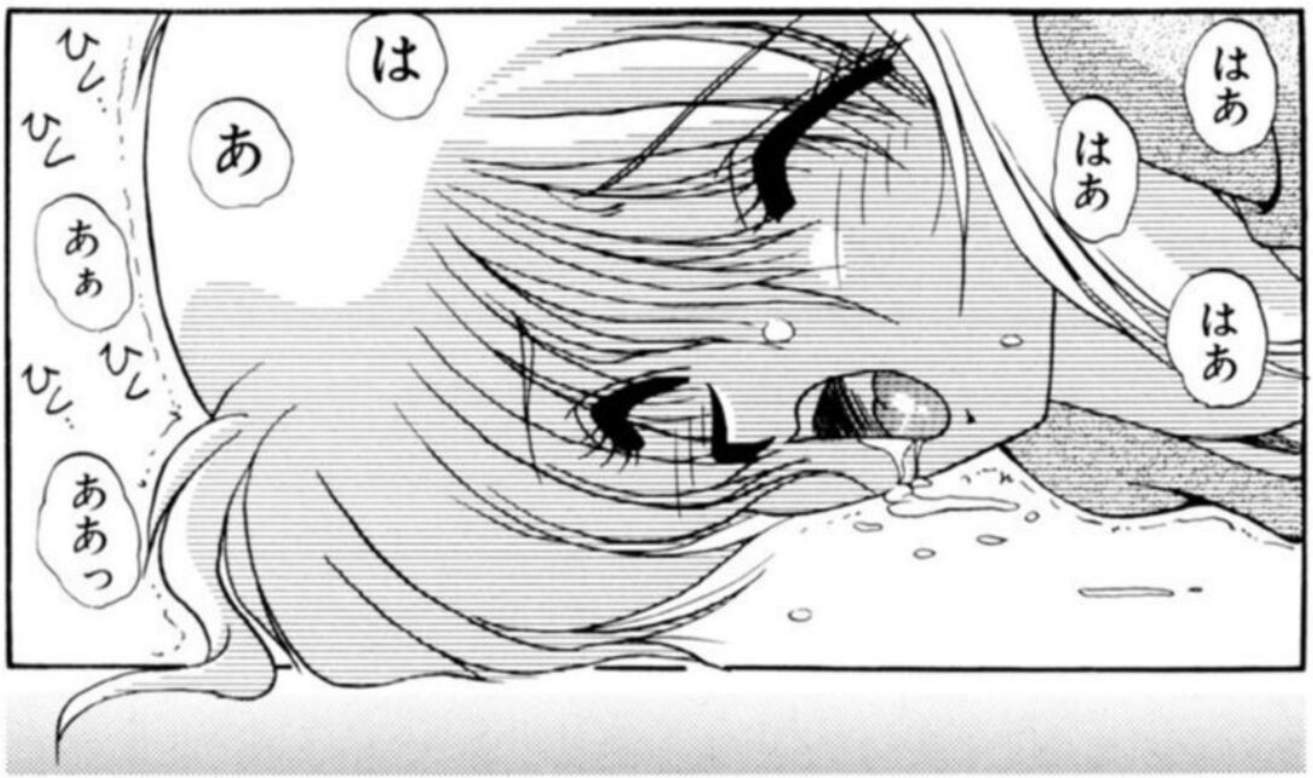

あれれ
さっきの
姉ちゃんに
触られて感じて
たんだ
いやん
そんな事…
にゅるん
ぴくっ
ふ〜ん
ぬりっ
あうっ
カタ
カタ…
ほら
シェイク離しちゃ
だめだってば
は…
はい

ああ
こぼれ…ちゃう
ぷる
ぷる
ぷる
ピクッ
このままだと
はるなちゃんの
液が床に垂れ
ちゃうな〜〜
やだ…
汚したら…また
怒られちゃいます
ガク
ガク
ぴちゃ

さあ
どうしようか？
このままだと
垂れちゃうよ
ああ…
お…お願い
…します
はるなの
えっちな液を
吸い取って
下さい
よく
出来ました
すっ
ぺろっ
あふぅ
あっ
つぷっ
ぐにゅ
はあっっ
ガクッッ
相変わらず
早いな～
もうイッちゃった
のかよ～
はあ
はあ
ペタン
はあ
ハア
ザワ
ザワ
ぴくん
ハア
今度は
俺も気持ち
良くさせてよ
す…
すみません
ハア

ほら
ケツをこっちに
向けろよ
ずにゅ
んんっ
へへ
簡単に
入っちゃったぜ
むにゅ
やっだあ
破山さん
ズッ
て…
店長や
あっ
聖センパイに
あ…見つかっ…
ちゃう…よ
ぷみぁ〜
じゃあ
声出さない
ようにしなく
ちゃね
そんな…
こ…声
出ちゃいますぅ
ずんっ
ずん
にゅぷ
にゅぷ
ひちっ
じゅぶ
じゅぶ
えっちだな〜
乳首こんなに
固くして
ハア
んぐっ
ハア
ハア
©
むにゅ

ぎゅっ
ああ
あくっ
ああ
はるなちゃん
すごい垂れてる
ぜ
あ
ひ
ぽた
ぽた
ぽた
足広げないと
センパイから
借りた制服
汚れちゃうぜ
ひいっ
くう
ううっ
もう俺…
ハァ
ハァ
はあ
はあ
んっ
ズン
ズン
ズン
だめ
だめです
今日は…
私…まずい日…
でも借りた
制服 汚すわけ
にはいかない
だろ!!
ぬぷっ
ほら
こぼさず
受け取りな!!
どぷっ
どぷ
どぷっ
あああ〜っ
びゅる
ぽたっ
ぬぽ


はあ
はあ
はあ
は
あ
ひん
ひん
ひん
あぁ
ああっ

ほら
姉ちゃん
そこで何
してんだよ
びくっ
予定表
日
土
金
木

スッ

俺達が
してるの見て
いたんだろ
その気になったか？
そ…
そんなこと
男の方が
いいってコト
教えてやるよ
ちゅる
あんっ

バタン
室
はるなちゃん
聖センパイ
ほらはるな擦りつけるんだよ
ぐにっ
とぷっ
いや…
あ
はあ
セ…センパイ
ぷにっぷにっ
はあ
にゅりにゅり
にゅ
ん
んんっ

だら～
よしっ
とぷん
ほらよ
ああっ

俺の精液が姉ちゃんの中に入っちゃったぜ
やっダメ…
はぁ
お願い抜いてぇ
はあ
はあ
許して…
ずにゅずにゅ
ずにゅ

じゃあ
指じゃなくて
こっちでして
やるよ!!
ズブッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ひあああっ
はるな
この姉ちゃんに
あそこを綺麗に
してもらえよ
じゅぷ
ああ
ひいっ
じゅぷ
ひっ
ひっ
じゅぷ
そ…
そんな
いいっ
早くしろよ

ああ
センパイ
は
はっ
あ
はい
ぐっ
ぐっ
!!
ちゅ
ぺろ
はあん
す…
すごい
はぐぅ
センパイ
気持ちいい
ですぅ
ぺろ
ぺろ
ぺろ

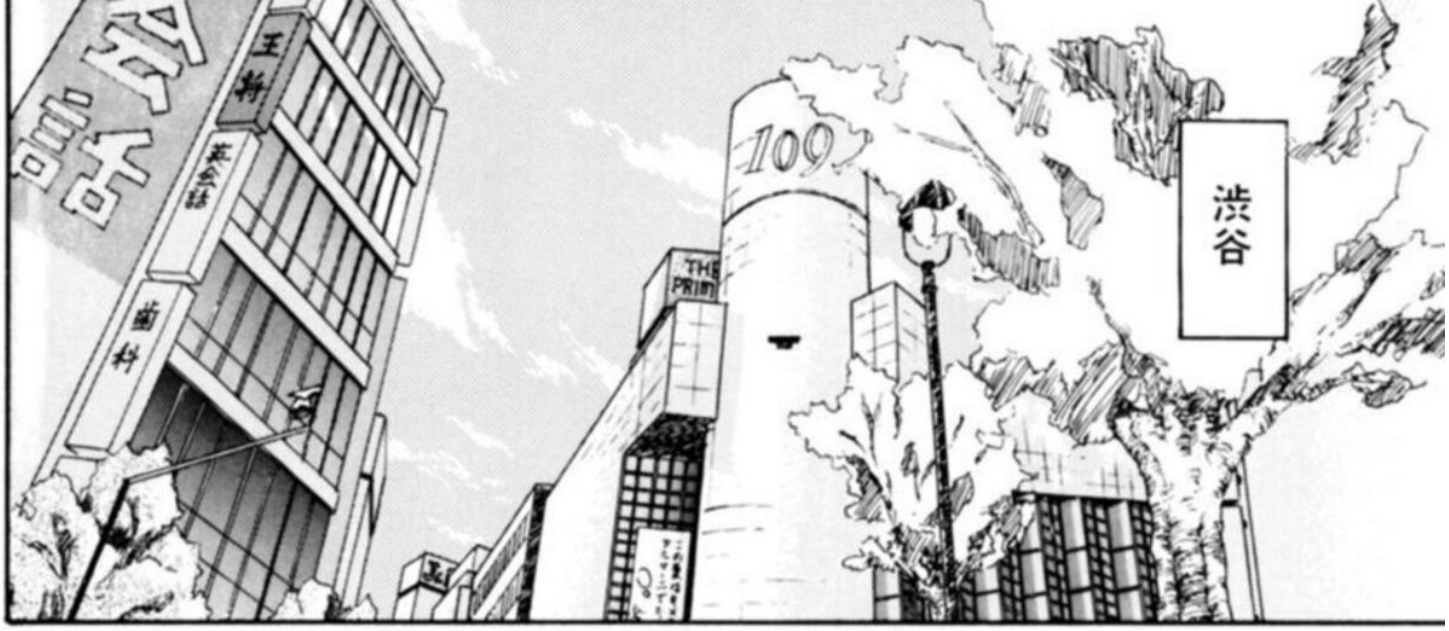
さあ
たっぷりと
身体中で
味わいな!!
はあ
あうっ
はあ
くう
ハッ
ハッ
ぬ
ぽっ
うっ
どぷっ
どぷっ
どぷっ
ハア
ハッ
ハッ
ハア
ハア
ハッ
はあ〜〜〜〜〜つ

数日後——
マグロナルト
ハンバーガー
貸店舗

なんだよ
結局お店
つぶれちゃった
のかよ〜
うん
むねさん
来なくて…
——で
あのサル店長と
姉ちゃんは
どうしたんだ
分からないの
全然連絡
ないし…
…で私ね
また
バイトする
事にしたの
今度は
モズバーガーって
トコなんだけど
最近オープンしたらしいのよ
モス
じゃなくて
モズよ

モズバーガー
装
ウキッ
ウキキッ
いらっしゃいませ〜〜〜
あっ
あっ

illusion


渋谷
109
王将
英会話
歯科
THE PRIM

1時か
とぼ

ほんと
スゲーん
だって
一度
かけて
みろよ
ふう

俺なんか
昨日24才の
人妻と会って
楽しんで来た
もんね～
バサッ
ねるとん伝言
ナンパ
TEL S♡×
24H
03-
9876-5432
素敵な
全国
ええ～!
本当かよ～

18って
ウソついて
行ったんだけ
どな
かわい〜って
モテモテ
だったぜ
あっ俺も
この前OLに
会ってかわいがって
もらったぜ
ふ〜ん

ほらっ
まことも
コレで大人に
なって来いっ
30分ぐらい
無料で
使えるぜ
でも
こういうのは
チョット
-9876-54
BOX番号 4649
暗証番号 4848

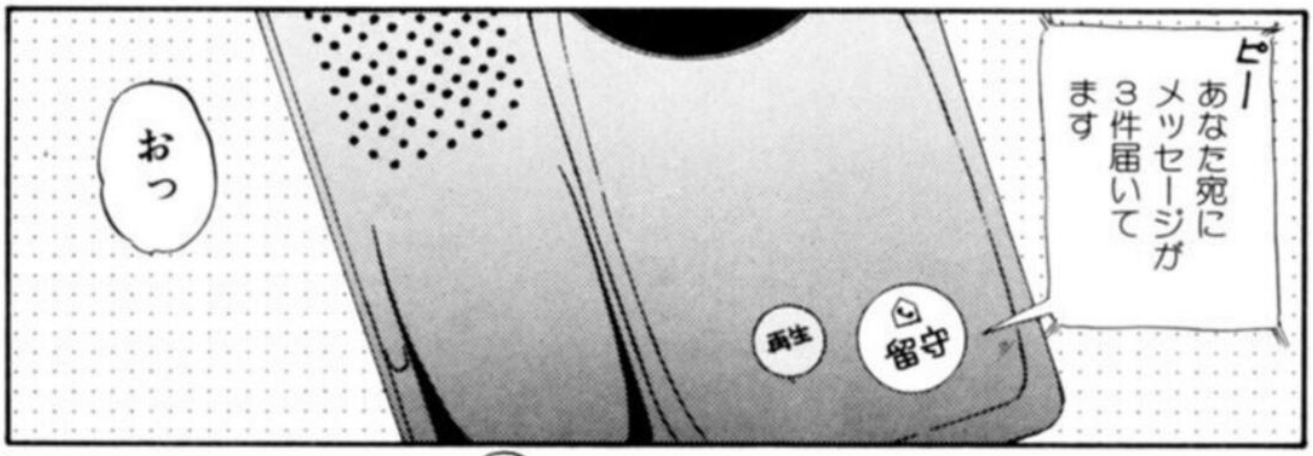
おまえ
そんな弱気じゃ
一生女出来ない
ぞ
あ…
ああ
彼女いない歴16年
ガヤガヤ
わりーたよ

日曜日
ピポパポピポ…

Summer 96
ふう…

ではメッセージをどうぞ
ピー
あ…あの
僕は18の学生
です
ま…まことって
言います
今日僕と
会ってくれる人
探してます
ピッ
ミルキ
ミルキ
ミルキ

ガチャ
はあ
はあ
はあ
ドキ
ドキ
ドキ
緊張した〜
そろそろいいかな
カチ
カチ
カチ
そして——


ピー
あなた宛にメッセージが3件届いてます
留守
再生
おっ

ピッ
えっと〜16なんですけどー お金ないんでえ〜援助交際して下さあ〜い
おいおい
ピッ
60才の主婦です 私と友達になって下さい
おいおいおいっ
こんなのバッカかよ〜
しかし60才とは…母そんより年上
ピッ
あのー…えっと…私
カサ
カサ
カサ
んっなんだ?
聞き取りにくいな〜

私もう
生きていても…
えっ!?
カサ
…だから
死に…ます
カサ
……でも
最期に誰かに
会いたくて
カサ
赤いハートの
イヤリング
付けて行きます
カチャ
カン
ちょ
ちょっと
待てよ〜
1時に
渋谷ハチ公前で
待ってます…
カサ
…お願い…
来て
カサ
目印としてー
ドサッ
ふう
どうやら
だまされた
みたいだな
帰るか
スッ
ちょっと
いいですか
あなたの
健康と幸せを
ああ
間に合って
ます
んっ?
キラン

うふっ♡
も…
もしかして
伝言の…
浅葱かすみ
です
よろしくネ
あ…の
刈安まこと
です
じゃあ
行こっか
あ…は
はいっ
ラッキー♡
すげ〜
かわいい人だ〜

ルアノール
喫茶室
ルアノール
まことクン
18なんて嘘
でしょ
15
6って
とこネ
うふっ

えっ
はい
16です…
(しかも今月なったばかりです)
ポリ
ポリ
うふっ
正直で
よろしい

でも
かすみさん
だって嘘
ついたじゃ
ありませんか
死ぬだなんて
嘘じゃ
ないよ
喫茶室
ルアノール

えっ!?
それより
まことクンって
伝言ってよく
するの?
いやあ~
もうバンバン
かけまくって
ますよ
また
嘘ついてる
ははは
バレバレ
もうかすみさんで会うの6人目かなははは

でも
死ぬなんて
言うなよ
ポツ
ポツ
本気で
心配しちゃって
俺バカみたい
じゃないか

うふっ
まことクンて
やさしいん
だね

まことクンは
何で伝言しようと
思ったのかな
そ…
それは

女の子と
したかった
からでしょ
ぷほっ

いや
それは俺
男子校だから
えっと…

すー…
!!
えっ!!
ふっ
ガタッ
今かすみさん消えた…
まことクン私の事ちゃんと見ててね
ふわっ
かすみ…さん
でないと私
消えちゃうから
ぷちっ
……
いつの間にそうに…
ど…どこへですか
ねえ行こっか
もちろん
あっ
ぎゅっ
ホ・テ・ル♥

HOTEL
ご休憩 3800円～
ご宿泊 6000円～
ドキ
ドキ
ドキ
まことクン そんなに固く ならないで
ガキ ガキ
は… はいっ
くすっ♡
あっ。
ここは固くなるな って言っても 無理カナ
スッ
！
ねえ まことクン
はりり
かすみの 胸 触りたい？
ハア
ハア
う…ん
じゃあ そ～っと下から 手入れてみて
ハア
ハア

そう
そこ…
ゆっくり
ホックはずして
はうっ
あんっ♥
もみもみ
あ
あ
すごく
柔らかい
あん
あはん
お願い
このまま
かすみの胸
なめて
うん
はあ
はあ
はあ
ぷるるん

ひあっ
ぺろ
あっ
ピクッ
ハッ
あっ
ぴちゃ
ぴちゃ
ぴちゃ
はぁん
気持ちいい…
むにっ
ハッ
感じちゃうよ
はあ
はあ
はあ
はあ
はあ
すっ
くりっ
あっ!!
ひくひく
はっ
はっ
今度はかすみがまことクンを気持ち良くしてあげるネ
さわりっ
ペロッ

あ
かすみさん
ああ
やばい
やばいよ
お…
俺…だめだ
んぐっ
んぐっ
んぐっ
は
は
は
むにゅ
さわっ
？…
ぴちゃ
ぴちゃ
ぴちゃ
ぷしゅっ
ぷしゅっ
んんっ
はぁ――…
うふっ
たくさん
出たネ♥
おいしかった
かすみさん

すっ
いやっ
ダメ!!
俺もして
あげたいから
くにゅっ
あんっ
ずるっ
かすみさん
すごい
たらら
こんなに
熱くて
どんどん
あふれてくるよ
やぁ
あんまり
触らないで…
はあ
はあ
だって…
はあ
ぐいっ
ああああっ
嫌っ
だめっ
じゅぷ
じゅぷ
じゅぷ
だめよ
まことクン!!
ぴちゅ

はあ
はあ
もうかすみ
我慢できない
よ
ぷりん
ハア
ハア
来て

ま…待って
え!?
そのまま
先っぽだけで
出し入れして

にゅぷ
にゅる
にゅぷ

どう
まことクン
気持ちいい?
ハア
ハア
ハア
う…うん
すごい
すごい気持ち
いい
ハア

ズリ
ああっ

ずぶっ
ああっ
ぱん
ぱん
は
あ
あはっ
あっ
ひ
ひ
入っちゃった
まことクンの
奥まで入っちゃった
よぉ!!
あっ
ハア
ハア
ハア
いあっ
ぷるぷる
じゅぷ
じゅぷ
じゅぷ
ま・こ・と・クン
はぁ
はぁ
はぁ
もみっ
もみっ

にゅっ
にゅっ
にゅっ
ん
んっ
んっ
あ…は…
待って
かすみ
気持ち
良すぎて…
はあ
はあ
はあ
まことクン
いやっ!!
だめっ
かすみイクッ
いっちゃうのっ!!
ぎゅっ
んっ
あぁっ
俺もっ
ぴしゃあ～
どぴゅっ
どぴゅん
どぴゅっ
ひいっ

はあ
はあ
はあ
はあ
はあ
はあ
ぶるぶる…

あ
抜かないで
えっ!?

入れたまま
ゆっくり腰
動かして
にちゅ
にちゅ

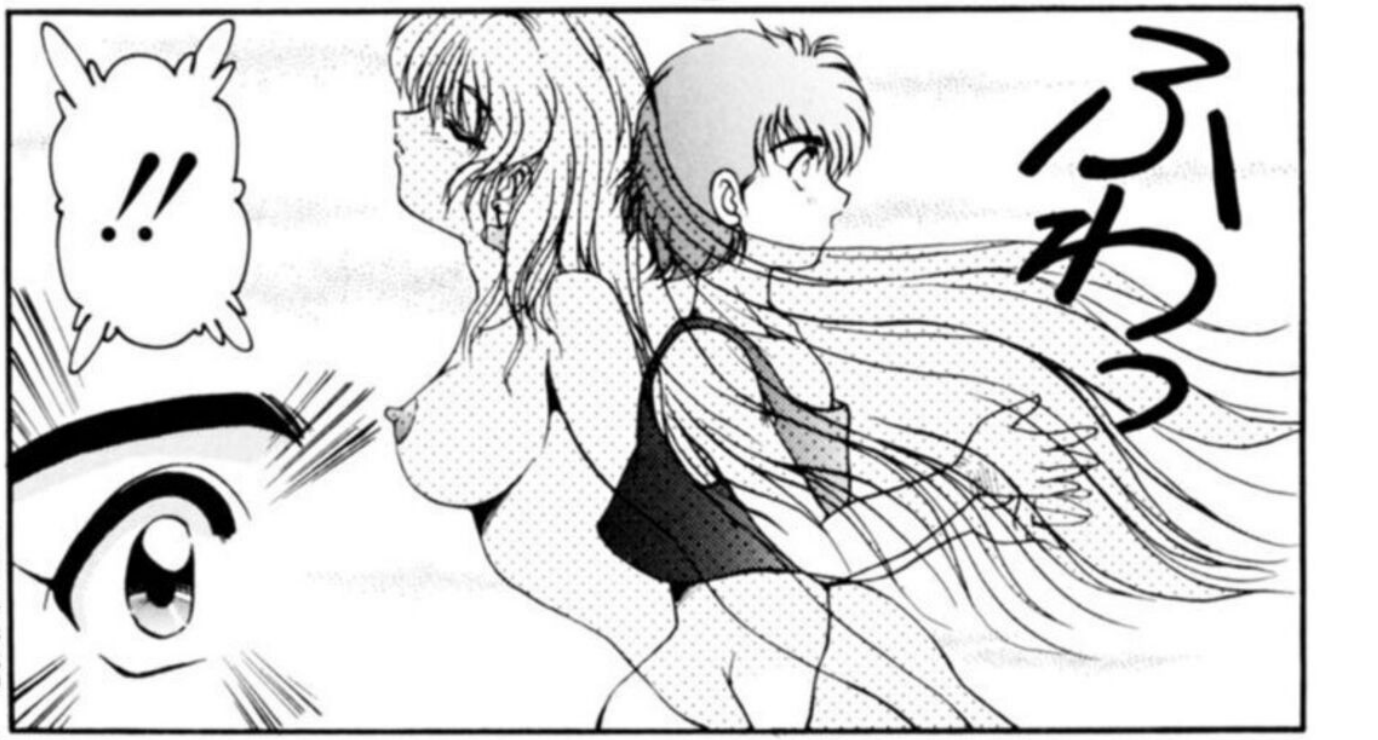
聞こえる?
かすみの愛液と
まことクンの精液が
混ざって音立ててるよ
あっ
はっ
はっ
…うん
聞こえる

あっ
むくっ
まことクン
また大きく
なってきた

ずぶっ
あっ
ちょっとだめ
かすみ
いったばかり…
あんっ
あんっ

あうっ
あっああ
あはあ
ぐっ
ぐっ

す…すごい
またイクゥ
かすみまた
いっちゃうよぉ
びくっ
ぷしゃっ
どくっ
どくっ
ああぁぁぁ～
はあ
はあ
はあ
はあ
どくっ
ぬぽっ
かすみさん
俺 かすみさんのこと――
んっ
つんっ
もっと早くに
まことクンに
会いたかったな
えっ
すっ
もっと早くに――



スペシャルサンクス HIDEKIくん ささみかつおくせいさん お読みまでありがとうございました。
ともでした〜

放課後に…

ガタン
ガタン
ぽけ～
ゴン!!
いでっ
宏一(こういち)また
香織さんに
見とれてただろ
やめとけよ
お前じゃ
絶対無理
だって
うるせ～!!
高嶺の花(たかねのはな)だな
なにも殴(なぐ)ることねーだろ

あれっ
香織さんの様子
変だぞ
えっ!?
はあ
はあ
ほらっ
あ
や
あ
もじ
もじ
だめっ
や…
やめて下さい
あぁ
はあ
はあ
くいっ
スルッ
ひっ
おいおい
あれ痴漢だぜ
フン!!
あっ
おい宏一
ちょ…
やめとけって
宏一っ!!
てく
てく

ざゆっ
俺の香織に
何してんだよ
うひょ～
言っちゃった♡
香織さん聞いて
くれたかな
ちっちっ
プシュー～
さぁ香織さん
今のうちに
逃げてっ
たたた
電車のドアです→
おい
こらっ
お前も
降りろよ
ＮＮＮＮＮ
警察に
つき出して
やる
なんだ
あんちゃん
イイ度胸じゃ
ね～か
ポキ
ポキ
ポキ
へっ!?
俺に
何か用でも
あるのか？
おいっみんな!!
お～い!
しらん
ぷり～
す
す
フッ
フッ

いててて…
ボロッ
ったく
あいつらも
ヒデ〜よな〜
親友を
置いて逃げる
なんて
大丈夫？
スッ
ええっ
も…もしかして
香織さん!!
やっほ〜♡
いや〜
僕 香織さんの
一コ下の…
2年C組
常山宏一でしょ
ほへっ？

なんだよ〜
志帆かよ
ぷん
悪かったわね
あたしで
森下志帆——
こいつは
幼稚園から
今まで〜っと
同じクラスでー
俺の人生で
多分 親よりも
会っている時間の
長いヤツだ
あてて
んも〜
無茶する
からよ
フッ
男には
やらなきゃ
ならね—時
ってのが
あるのよ
はい
はい
あっ
このハンカチ
汚れちまった
な〜
後で洗って
返すよ
いいってば
それアゲル♡
それより
早く行かないと
遅刻しちゃうぞ
どうせ
ハンカチなんて
持ってないん
でしょ
あっ
本当だ!!
やべ〜

ったく
お前ら何で
逃げるんだよ
わり～
わり～
だってよ～
な～
ふんっ
お前らなんか
もう友達でも
何でもねえよ
あれ～
俺達いつから
宏一君と友達に
なったんだっけ
なっ!!
お前な～!!
悪い
うそだって
うそ
あれっ
香織さんだ
なにっ
くいっ
香織さ～ん
今朝の事
覚えてます
か～?
だだっ
びたん!!
だっ!!

やあ
香織くん
今朝は
大変だったね
岩清水くんっ
電車で…
ボッ…
ハッ
もしかして
あなたが助けて
くれたの
ふっ
まあね
なっ
なんなんだ
あのやろ～
ボロ
助けたのは
俺じゃねえのか
岩清水 憲
高3（17才）
おいおい
宏一
待てよ
相手が
悪い
岩清水 憲――
この学校の
理事長の息子
学校からの信頼も
厚く そして
女生徒からもな
キャー
キャー
岩清水くーん
こっち向いてー♥
ハハハ
お前が
助けたと言っても
信用してもらえ
ないさ
ちくしょ～

それより
宏一
お前の
身近にもっと
すてきな女の子
いるんじゃないのか
よいしょと
香織さん
だけじゃないぜ
いい子は
よく考えて
みろよ
きゃあ♡
前野くんよ～
直せ～ん
サッカー部
次期キャプテン候補の
前野くんよ～♡
やあ
やあ
ど～も
ど～も
確かにお前は
いいよな
まわりに一杯
声かけてくれる
女の子がいて…
んっ!?
ふう…
身近にか…
カサッ
ふんっ
あんな
ガキ

さあ
帰るか

なあ
帰りどこ
寄る

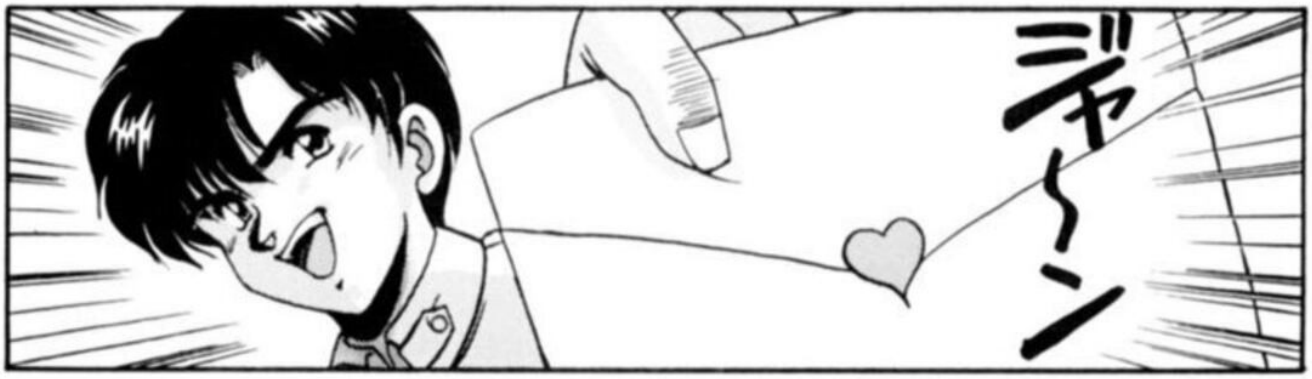
あっ
俺 今日
用事あるから

はは～
また香織さん
かよ～

懲(こ)りねえ
奴

ふふふ
俺が今日授業中に
先生の話も聞かずに
何してたと思う

お前が先生の話を真面目に聞いてたことあるのか？



キョロ
キョロ
コク
あのやろ〜
ﾌﾌﾌ
ガラくらら
ただいま〜
宏一
遅かったわね
部屋に
志帆ちゃん
来てるよ
休
お泊

志帆ちゃんに
スーパーでばったり
会っちゃってね
久しぶりに
遊びに来てもらった
のよ
ガチャ
ニヤ
あっ
宏ちゃん
お帰りなさい
えへっ
おばさんに
連れて来られ
ちゃった
……
相変わらず
強引なんだもん
……
志帆の
私服姿見た
のって何年
ぶりだろ
……
こいつ
いつの間に
こんなに…

志帆…
!?
んっ？
な～に
宏ちゃん？
がばっ。
きゃっ
だめ
いやぁ～
びりっ
！
ぷるん
むにっ
ふぁうっ

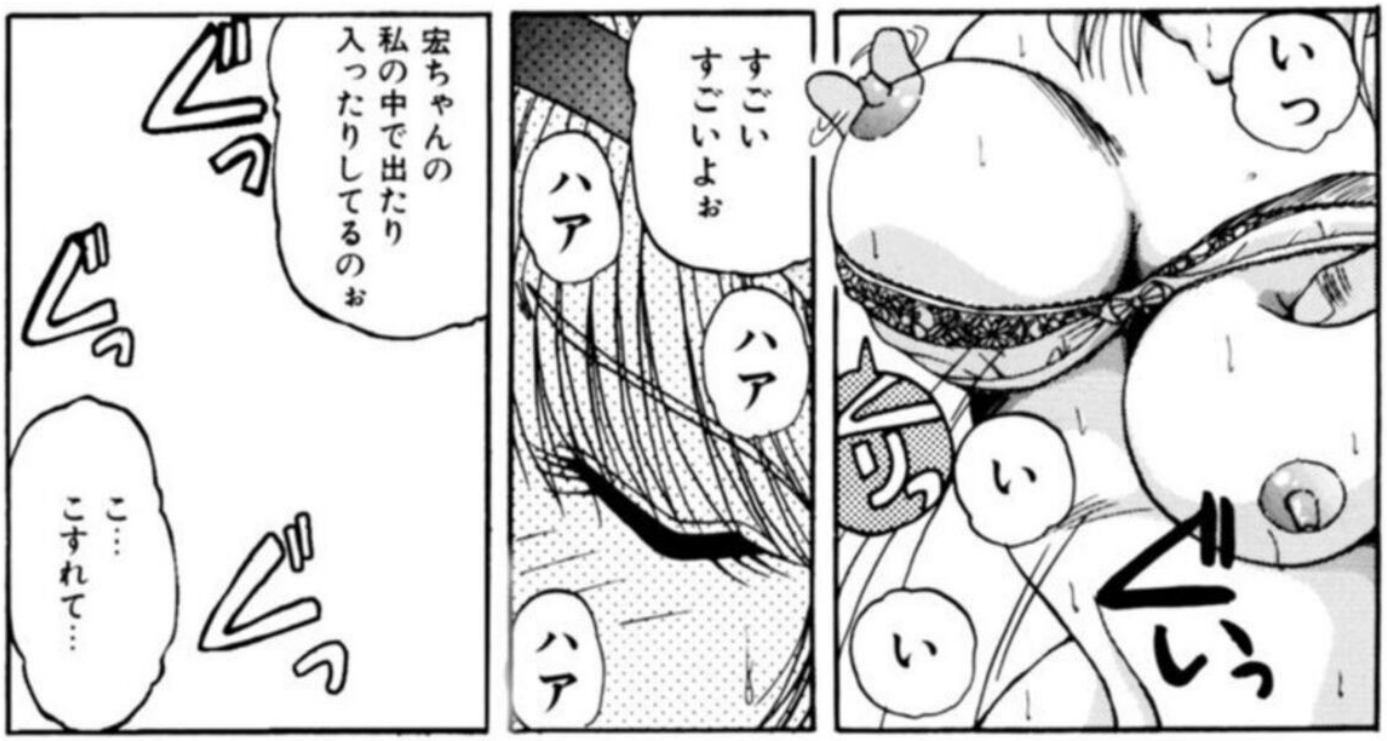
すっ
ごっ
ごめん
だっ
俺どうか
してたよ
……
男でしょ
宏ちゃん
途中で
やめるなんて
ヒドイよ♡

もじ
もじ
ああん
恥ずかしいよぉ〜
だって途中でやめちゃやだって言ったの志帆じゃないか
でも〜
こんな格好……
くにゅ
あはぁん
しゃり
しゃり
しゃり
はっ
はあ
はあ
そ…そんなにしちゃ
ビクン

びゅる
はうっ
んっ
ぐっ
にゃ
ガマンするなよ
ぎゅ
あっだめ～
やあ～～～
ぴしゃあ～
びゅるびゅる
びゅる
ひくっひくっ
ひくっ
はあ
ぼた
はあ
ぼた
はあ
ぼた
ひっ
ひっ
ひっ
ぴちゃぴちゃ

志帆
汚ないよ
そんなトコ
ぺろっ
ぺろっ
いいの
宏ちゃん
こうすると
気持ちいいんでしょ
しゅりしゅり
それより
私 全然分から
ないからして欲しい
事言ってね
ああっ
だっ…
びゅう
んんっ
えへっ
変な味～
ぴちゃ
ぷりん
志帆で
良かったら
ココ
いいよ
ぴちゃぴちゃ
…うん

ずぶっ
ひいっ
ズチュ
ズッ
あ
は
は
グズチュチュ
グチュ
は
ん
な…
なにこれっ


いっ
ぐいっ
い
い
すごい
すごいよぉ
ハア
ハア
ハア
宏ちゃんの
私の中で出たり
入ったりしてるのぉ
ぐっ
ぐっ
こ…
こすれて…

は
ん
ずっ
ずっ
ずっ
ふう
ああっ
お中に
ズンズン
あたってるぅ
ふう
ぶにゅ
ぶにゅ
ぴゅ
ああ
志帆…俺
えっ
なに？
はあ
はあ
はあ
どしたの？
んっ
!?
どぴゅ
どぴゅん
どぴゅ
どぴゅ
やあああああん

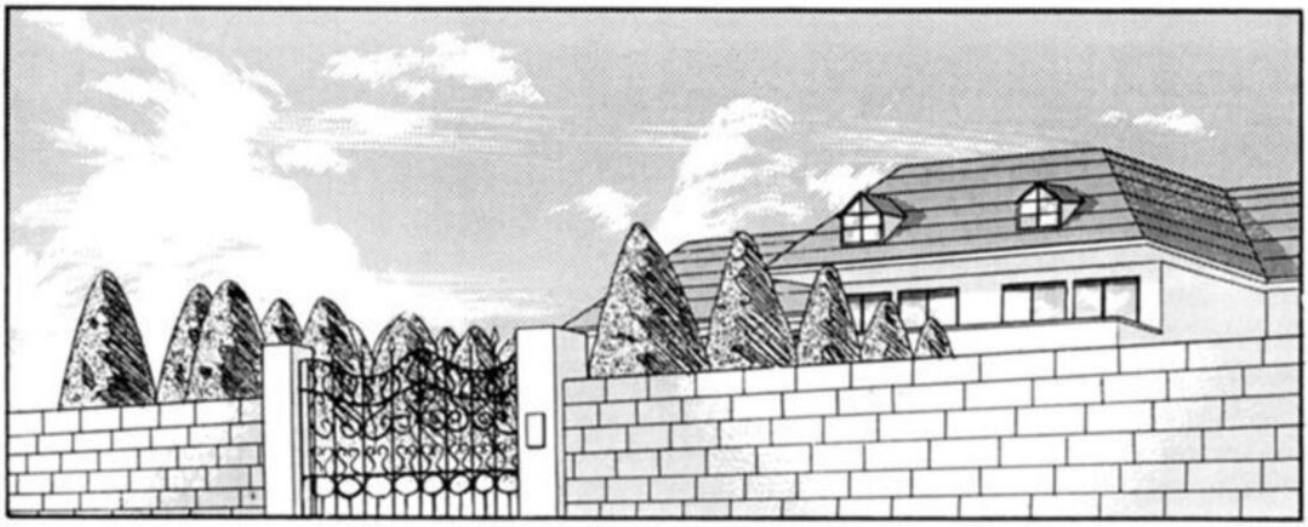
宏ちゃん
何 考えてるの
いや
直也の言った
とおりだったな
と思ってね

いいの？
(ぜっかく 着いたのに)
ああ
香織さんより
もっと大事な人
見付けたから

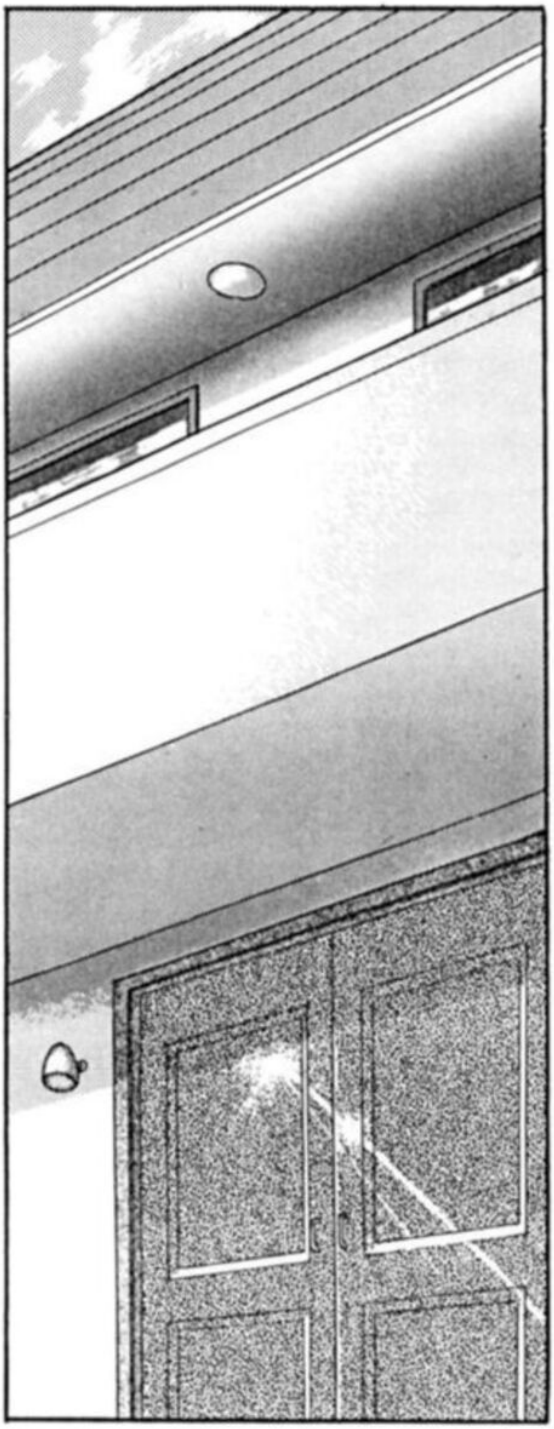
それに香織さんて
もしかしたらスゴイ
悪人かもしれない
しね
…宏ちゃん♡
ちゅっ♡

本当に
悪人だったり
して――
わ～
香織さん
ヒドイよ～
ひいふうみい…
ちっ
あんまり
持ってない
わね～

飼い猫



いらっしゃい
よく来てくれ
ましたね



はい
これから
お世話に
なります

さぁ由紀子
おまえも挨拶
しなさい
…はい

はじめまして
由紀子です
よろしく
お願いします
おど
おど
今日家に
新しいお母さんが
来ました
こんにちは
由紀子ちゃん
あっ、はい…
ペコッ
ほら
あなた達も
早くいらっしゃい
そして
新しいお兄さまと
弟も…
どぅ〜も
由紀子ちゃん
この子達とも
仲良くして
あげてね
あ…
はい

はふう…
お父様の
あんなに
うれしそうな
顔見たの
久しぶり
……
……でも
すっ
ぎゅっ
ぎゅっ
最後に
もう一度だけ…

ガチャ
!?
由紀子姉さん
どちらへお出掛け
ですか?
ひゅ〜
さっきの格好も
いいけどそれも
いいね〜
どいてください
私はお父様に
用事が…
おっと
やんっ
今は
ダメだよ
ほらっ

チャッ
お二人さん
取り込み中
なんだよ
ふう
ふう
！
んっ
んっ
ふっ
ブブブ…
ひいっ
ひっ
ひっ
はあ
ズブブ
はあ
あっ
すごい…
はあ
はあ
いいっ
いいわぁ
あ
もっと
頂戴～っ
あん
いいっ
あん
ぐちゅ
お…
お父様…
ぱたっ…

むにっ
きゃっ
なあ
由紀子姉ちゃん
今日から兄弟
なんだから
もみ
もみっ
俺達も
仲良く
しようぜ
しゅる
や…
やめて
…ください
あんっ
あふっ
いやっ
どんっ
パタパタパタ
ふふっ
にや

バタン!
はあ
はあ
はあ
ちりーん
お父様…
わたし…これから
どうすれば…
へたり
ちりーん
由紀子ちゃん
どうしたのかな
悲しそうな
顔して
お兄様
いつの間に!!
ガタン
だんっ
びくっ
ぐいっ
!

ぱさっ
おんっ
お兄様だめよ
やめて
さぁ〜どうしようかな〜
ビリッ
きゃっ
んっ!?
やめ
由紀子おまえ…

ぷるん
ぷにっ
なんだよ
その格好は
よ〜
いや
見ないで
それじゃあ
まるで…
はは〜ん
なるほど
おまえ…
ぷるるん
お兄様
だめ〜!!
ぺろっ
ちり〜ん

あ
そんな
いやっ
お兄さま〜
ひ
ぢゅる
ぢゅる
ひいっ
したくて
したくて
たまらな
かったんだろ
どさっ
はあ
はあ
はあ
ぴちゃ
ぴちゃ
ぴちゃ
すっかり
調教されてる
お前の身体が
そう言ってるぜ
ぷにゅ
たら〜
れろっ
れろっ
いひっ
いっちゃう
よぉ
おらよっ
ぢゅう
いやっ！
いきたくない
よぉ
びゅる
イク…

ハア
ハア
ハア
ハア

コンコン
おっと
忘れてた
ひどいぜ
兄さん
もう
やっちまった
のか
まだまだ
これから
だよ
ガチャ
まだせたな

はっ
はっ
も…もう
許して
嫌だ——
はっ
はあ
はあ

ねっ!!
ズンッ
ひいっ

あっ
あふ
あふ
あふ
ああっ
じゅぷ
じゅぷ
じゅぷっ
ぴちゃ
ぎゅぎゅ
おい由紀子
おまえ
毎晩父親と
やってたろ
図星だな
えっ!?
そんな!!
もみっ
なんだって…
二人とも寝ぼけて
お母さんと
うたのから?
おら
おら
おらっ
もう
ぬるぬる
なんの抵抗感も
ねえぞ!!
ああ
やだ
ズン
ズン
ズン
ぷるん
お兄様
…私
またイクっ…!!
……
しゅる
姉さん
俺もう…
はあ
はあ
はあ
ズッ
んぐっ
ぐにゅ
びゅ

んっ
ん
ん
んむっ
おら
おら
おら〜っ!
ぐにゅ
ぐにゅ
ぐにっ
ちりん
ちりん
ぷるるん
ぽた。
ぽた
ぴちゃ
ぎっ
ぎっ
むふっ
あは
あふう
どぴゅっ
!
いくっ
もうこんなに
死んぢゃうっ
もう由紀子
だめだよぉ〜
ずっ
ずっ
ずっ
ずっ
ハア
ハア
ハア

ひぐっ
おらっ
あふれさせて
やるぜ!!
あ
か……
あがっ
はあ
はあ
は
あ
は
薄れ行く
意識の中で——
はあ
はあ
はあ
私は例えようも
ない充実感に
包まれていました

ふう…
おはよう
由紀子ちゃん
ガッ
!?
いつもの
早く出しな
ほらっ
早くしなよ
んっ!?
ねえ
ちょっとアレ…
スススッ
おうおう
お前達
俺のカワイイ
由紀子に何か
用か？
あん？
ダダダ
キャー！
失礼しました
〜〜〜!!
へっ
二度と顔
見せるんじゃ
ねぇぞっ!!
由紀子
お前は俺達の
モンだ
これからは
俺達が守って
やるからな
……
うん
お父様
私 新しい生活
やっていけそうな
気がします

キューピット
Cupid

ちょ…
ちょっと…
ぬぎ
パサッ
徹(とおる)くん
そんなに
怖がらないで！
私は
あなたを
助けに
来たのよ

すっ
俺…
君みたいな子
知らないよ
うふっ♡
気にしないで
あなたは
私の言う通りに
していれば
いいのよ
えっ!?
むにゅ
ピクン!
柔らかい
でしょ
はんっ
くいっ

バサッ
あん
徹くん
好きにして♡
わ…わわわ
ハラリ
わ～
ガタン!!

はぁ〜あ
今朝は
とんでもない
夢を見たな
ありゃ
悪魔だな
きっと…
ガヤ
ガヤ

ねえ
山川くん
大丈夫
顔色
悪いけど…
かおり
ちゃん…

あっ
うん
大丈夫
気にしないで
それなら
いいけど…

彼女は
細川かおりちゃん
僕の片思いの
相手です
かおりちゃんは
今朝の奴とは違い
天使だな…
え〜っと
4限目は
体育ね♥

ん〜
今朝ねぼけて鼻ぶつけちゃってさ〜
くすくす
ん〜と
くか〜。
キャッいたいた
つかつかつか
いっ!?
山川 徹くんねやっと見つけたわ
にやっ。
ど

お…おまえ
今朝の
悪魔の…
悪魔とは
ひどいわね
これでも
リプルっていう
かわいい名前が
あるのよ！
山川くん
どうしたの？
どうしたも
こうしたも
この変な女が
リプル
だってば!!
変な女って
どこにいるの？
キョトン
？
えっ!?
かおりちゃん
こいつ
見えないの
ブイブイ
そうだよな
こんな変な
格好した女が
入って来ても
クラスの奴らが
騒がないのは
おかしいな
ガヤ
ガヤ
ガヤ
う〜ん
な〜に？
かおりちゃん
俺 今日
早退するね
う…
うん
くんな
徹くん…

ねぇ 待ってよ
……
てくてくてく
ひゅ〜ん
みんなが見えてないってことは…
俺が変だって事で…
彼女は幻なんだ…
幻なんだ
幻なんだ
幻なんだ…
ぶつぶつぶつ…
すっ
お〜い
んんんん〜

あっ 天使さんだ
ミミ
いいぼく
とん
お姉ちゃんは天使じゃなくてキューピットなのよ
あらあらっ
きゅーぴっとさん?
この子ったら何独りでぶつぶつ言ってるのかしら
だってママきゅーぴっとのおねえちゃんか…
ま…幻じゃない!!
あの子供には見えてる!

たたたたた
ダダダダ
はあ
はあ
はあ
じゃあ
あの女
何者なんだ？
ばぁ
おじゃま
しま～す
!!
おまえ
どこから!?
ドタドタ
うふっ♡
とん
妖精を
甘く
見ないでよ
徹くん
ふぉぉ
くるっ
5年前にも
一度私と
会ってるんだけど
覚えてないかな？
5年前？

人間の男の子は
ある年令に達すると
女の子の抱き方を
キュービットから
教わるの

5年前

小6の徹くん

女の子とは？

はいっ

いい徹くん 女の子っていうのはね～♥

さあ今度は実地訓練よ

あん♥

――でも
その時の記憶は
消されるから
自分は自然に
身についた気に
なるってわけ

だから
徹くんが私のこと
覚えてないのも
無理ないけどね

すっ

でも
あなたみたいに
未だに妖精の姿が
見えるっていうのは
めずらしいわね

ぐぐっ

普通大人になると見えなくなるんだけど…

それって俺はまだ子供だってことかよ

…で
その妖精の
リプルちゃんは
今回何しに
来たのかな？

うふっ♡

あの～あまり近付かないでくれる

すう…

→ハネは自在に動かせるのだ

あなたに
ちゃんと性教育が
伝わったかどうか
確かめに
来たのよ

確かめって…
ちょっと!?

ほら
徹くんのここ
もうこんなに
大きくなって♡
それは
君が上に
のっていた
から…
さわっ
かぷっ
ち〜
リプル
だ…
だめだって
ハァハァ
ぴちゃ
ぴちゃ
んっ
んっ
ぴちゃ!!
あん
うっ
徹くんの
おいしいよ♡
トロ〜…

お返しに
私のも舐めて
ハア
ハア
う…うん
すっ
ぴちゃ
くいっ
あっ…
ぴくん…
リプルのここ
もう
びちょびちょ
だよ
はあ
はあ
ぴちゃ
ぴちゃ
やん
はずかしい…
くっ
はあ
はあ
びちゃ
なめ
徹くん
頂載♡

ずにゅ
ああっ
はん
あっ
んん
ごめん
リプル
俺もう…
ズズズ
ハァ
ハァ
はあ
はあ
いいのよ
我慢しなくて
リプルに
ちょうだい
ぐっ
ぐっ
ぐっ
ズチュ
ズチュ
あっ！
私も…

びくん。。
はあああぁ
びちゅ
びるる
びゅる
ぶるる…

ごめんね
徹くん
確かめに
来たなんて
ウソ…
本当は
妖精の私が
人間のあなたを
好きになって
しまったから…
さよなら…
バオッ
スーッ

1　年　後

おい徹
おまえ今
かおりちゃんに
交際申し込まれて
いるんだって?
まあね
たたっ
おい
それで
どうするん
だよ
ったく

うるせーな
おまえには
関係ない
だろ!
あ〜
そゆこと
言うわけ!!
すっ
ぐっ

うふっ
ばかね。
覚えてるわけ
ないじゃないの
パラッ
それにもう
彼には
私の姿は…
すっ
リプル
やっとこれが
渡せるよ
ポロッ
一年間ずっと
持ち歩いてたん
だぜ
おかげで
手紙ボロボロ
だよ…
…徹くん

ふぁんとむコレクション 1
少女のおつゆを吹かせるシャワー

ふぁんとむ

© ふぁんとむ／秋水社ORIGINAL